

2017年度大学入試センター試験志願者数確定

河合塾

2016/12/7

2017年度（平成29年度）大学入試センター試験（以下、センター試験）の確定志願者数が発表された。確定志願者数は575,967人で、前年より12,199人増加した（前年比102.2%）。以下、大学入試センターより発表された志願者数の詳細をみていく。

■志願者数は現役生、既卒生ともに増加

発表された確定志願者数の内訳【表1】をみると、現役生が471,842人（前年より9,507人増）、既卒生等が104,125人（同2,682人増）といずれも増加した。

現役生の増加については、来春の高校卒業見込者（現高3生）が1,075,752人と前年から約1万人増加する（前年比101.0%）ことが大きく影響している【表2】。また、センター試験の現役志願率（センター試験現役志願者数／高校卒業見込者数）が上昇したことも要因である。

【表1】2017年度センター試験志願者数

区分	2016年度	2017年度	前年差	前年比
全体	563,768	575,967	+12,199	102.2%
高等学校等卒業見込者（現役生）	462,335	471,842	+9,507	102.1%
高等学校等卒業生（既卒生）	96,454	99,118		
高等専門学校第3学年修了者	246	254		
外国の学校（12年の課程）修了者	236	275		
在外教育施設（高等課程）修了者	113	156		
専修学校高等課程修了者等	56	44		
文部科学大臣の指定した者	30	39		
高等学校卒業程度認定試験合格者等	4,266	4,213		
大学の個別入学資格審査	32	26		
		104,125	+2,682	102.7%

■センター試験現役志願率は過去最高を更新

センター試験の現役志願率は43.9%となった。2016年度から0.5ポイント上昇し、過去最高値を更新した。近年は国公立大の推薦・AO入試でセンター試験を利用する大学が増えていることもあり、センター試験を受験する層が拡大しているとみられる。

■都道府県別の状況

都道府県別にみると、17の都道府県で志願者数が前年を下回っているものの、29都道府県で増加している。【表3】は志願者数の増加・減少率が高い上位10都道府県の一覧である。志願者の増加率が高かったのは、京都府（825人増、前年比108.0%）で、兵庫県（1,515人増、前年比106.1%）、香川県（262人増、前年比106.0%）が続いている。いずれも現役志願率が上昇していることが大きな要因となっている。とくに京都府と兵庫県は現役志願率の増加が顕著で、京都府34.7%→36.8%、兵庫県44.2%→46.1%となっている。香川県については、既卒生等も大きく増加しており、志願者数増加の一因となっている。

一方、志願者の減少率をもっとも高かったのは長崎県（前年比96.4%）で、減少数自体も最多となっている。山梨県、佐賀県、大分県は新規高校卒業見込者の減少数が多く、志願者数の減少につながったとみられる。そのほか、全国的には上昇した現役志願率が下降している都道府県も目立つ。

■今後のセンター試験関連スケジュール

今後のセンター試験に関連するスケジュールは下記の通り。

- ・受験票の送付 12月上旬～中旬
- ・大学入試センター試験（本試験）実施・正解等の発表 1月14日（土）・15日（日）
- ・平均点等の中間発表 1月18日（水）予定
- ・得点調整実施有無の発表 1月20日（金）予定
- ・国公立大出願期間 1月23日（月）～2月1日（水）
- ・平均点等の最終発表 2月2日（木）予定

河合塾ではセンター試験後に受験生の自己採点結果を集計する「センター・リサーチ」を実施する。志望校の合格可能性評価をはじめ、さまざまな情報提供を行っているため、受験生にはぜひご参加いただきたい。

【表2】センター試験志願者数推移

年度	高等学校等 新規卒業 見込者 (A)	センター試験志願者数				
		総志願者数 (B)	高等学校等 卒業見込者 (現役生) (C)	現役生 センター試験 志願率 (C/A)	高等学校 卒業生等 (既卒生等)	現役生 占有率 (C/B)
1990	1,766,917	430,542	265,125	15.0%	165,417	61.6%
91	1,803,221	455,855	279,221	15.5%	176,634	61.3%
92	1,807,175	472,098	297,185	16.4%	174,913	62.9%
93	1,755,338	512,712	324,281	18.5%	188,431	63.2%
94	1,658,949	531,177	335,162	20.2%	196,015	63.1%
95	1,590,720	557,400	357,348	22.5%	200,052	64.1%
96	1,554,549	574,115	380,086	24.4%	194,029	66.2%
97	1,503,748	599,962	412,789	27.5%	187,173	68.8%
98	1,441,061	597,271	422,483	29.3%	174,788	70.7%
99	1,362,682	580,064	420,106	30.8%	159,958	72.4%
2000	1,328,940	581,958	430,026	32.4%	151,932	73.9%
01	1,327,109	590,892	443,331	33.4%	147,561	75.0%
02	1,315,079	602,090	446,320	33.9%	155,770	74.1%
03	1,281,656	602,887	438,015	34.2%	164,872	72.7%
04	1,235,482	587,350	426,839	34.5%	160,511	72.7%
05	1,203,245	569,950	421,830	35.1%	148,120	74.0%
06	1,172,087	551,382	426,025	36.3%	125,357	77.3%
07	1,148,108	553,352	434,316	37.8%	119,036	78.5%
08	1,089,188	543,385	428,013	39.3%	115,372	78.8%
09	1,065,412	543,981	431,263	40.5%	112,718	79.3%
10	1,071,422	553,368	440,148	41.1%	113,220	79.5%
11	1,064,074	558,984	442,421	41.6%	116,563	79.1%
12	1,056,387	555,537	439,713	41.6%	115,824	79.2%
13	1,091,614	573,344	459,866	42.1%	113,478	80.2%
14	1,051,343	560,672	443,318	42.1%	117,354	79.1%
15	1,068,989	559,132	455,392	42.6%	103,740	81.4%
16	1,065,287	563,768	462,335	43.4%	101,433	82.0%
17	1,075,752	575,967	471,842	43.9%	104,125	81.9%

※高等学校等新規卒業見込者は、全日制高等学校3年、中等教育学校後期課程3年及び定時制高等学校4年の在学学生を合計した数。'16・'17年はセンター公表資料、'15年以前は学校基本調査報告書による。

【表3】センター試験志願者増加・減少率が高い都道府県

(志願者の増加率が高い都道府県)

都道府県	2016年度	2017年度	差	前年比
京都府	10,270	11,095	+825	108.0%
兵庫県	24,699	26,214	+1,515	106.1%
香川県	4,402	4,664	+262	106.0%
滋賀県	5,887	6,185	+298	105.1%
奈良県	6,974	7,316	+342	104.9%
石川県	5,848	6,110	+262	104.5%
東京都	71,024	73,754	+2,730	103.8%
愛知県	38,528	39,962	+1,434	103.7%
大阪府	32,009	33,163	+1,154	103.6%
千葉県	24,802	25,675	+873	103.5%

(志願者の減少率が高い都道府県)

都道府県	2016年度	2017年度	差	前年比
長崎県	6,017	5,798	-219	96.4%
山梨県	4,799	4,635	-164	96.6%
岩手県	5,655	5,511	-144	97.5%
愛媛県	6,435	6,273	-162	97.5%
島根県	3,131	3,057	-74	97.6%
山口県	5,165	5,083	-82	98.4%
佐賀県	4,132	4,067	-65	98.4%
鹿児島県	7,367	7,255	-112	98.5%
栃木県	9,166	9,037	-129	98.6%
大分県	4,014	3,960	-54	98.7%

※数値は大学入試センター資料より
※志願者を出身高等学校等別に都道府県単位で集計